

館報

# 下粟津

第91号

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp>

### 下粟津町勢

(平成28年11月現在) (27年11月)

世帯数 570世帯(+1) (569世帯)  
町民数 2,040名(+22) (2,018名)  
男子 965名(+16) (949名)  
女子 1,075名(+6) (1,069名)

下粟津町公民館 TEL44-3123  
アドレス simoawazumachi@tempo.ocn.ne.jp  
事務局受付時間  
月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00  
月末土曜日 午前9:00～午後4:00  
(題字は町内会長)

11/5  
土曜日

11/6  
日曜日

## 公民館まつり



ぶんぶんボウル お笑いステージ



小松市立高校合唱部



屋内ご来場の皆様



作品展示

## ご来場ありがとうございました

11月5日(土)、6日(日)、下粟津会館にて公民館まつりが開催されました。館内には町内の皆様からお寄せいただいた多数の作品が、両日にわたって展示され、日頃の修練の成果をご披露いただきました。

5日の午後は例年、子供会によるお楽しみ会があるのですが、今年は矢田野小学校創立140周年記念式典と重なったので、中止となりました。午後6時30分からはお茶会、午後7時からは「桃山会」による詩吟発表、そして「琴きらら」による大正琴演奏が催され、日本の伝統文化が調和した素敵な時間を過ごしました。

6日は夜半から明け方にかけて雨が降ったものの、午前中のうちに回復し、好天に恵まれました(ただ風が強く、あちこちで展示物や食材がひっくり返るなどのハプニングがありました)。その好天に誘われ、多くの町民の皆様にご来場いただきました。

屋外では各種模擬店の他、みなみ診療所のご厚意による無料健康チェック、餅つき、ゲームコーナーが、屋内では飲食コーナーが設けられました。11時過ぎに舞台発表。「加賀小町太鼓」によるパフォーマンスを皮切りに、「踊りの会」による舞踊を行いました。そして午後から白嶺幼稚園と矢田野こども園の、かわいらしい園児達のお遊戯、「麗姿クラブ」による演舞へと続き、ゲストコーナーへ。

今回は石川県に住む吉本芸人、「ぶんぶんボウル」によるお笑いステージが開催されました。さすがプロの吉本芸人、たちまち会場を爆笑の渦に巻き込みました。そしてもう1組のゲストは、小松市立高校の合唱部。その美しいハーモニーに、観客はたちまち魅了されました。

最後に、ぶんぶんボウルの司会で抽選会が行われ、読み上げるたびに参加者全員が一喜一憂そして爆笑し、大盛り上がりのフィナーレとなりました。

ご来場いただいた皆様、運営に御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。





詩吟(桃山会)



大正琴(琴きらら)



お茶会



加賀小町太鼓



踊りの会

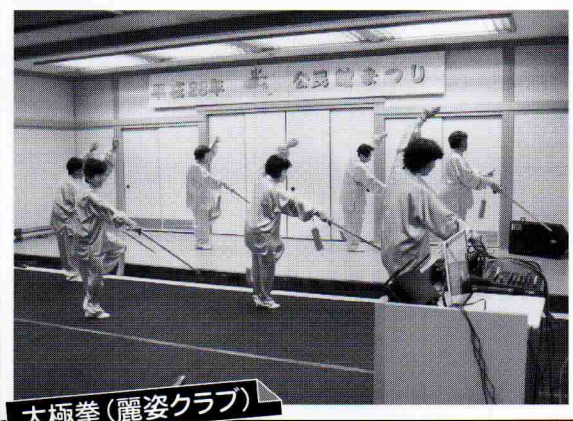
公民館まつり



白嶺幼稚園



矢田野こども園



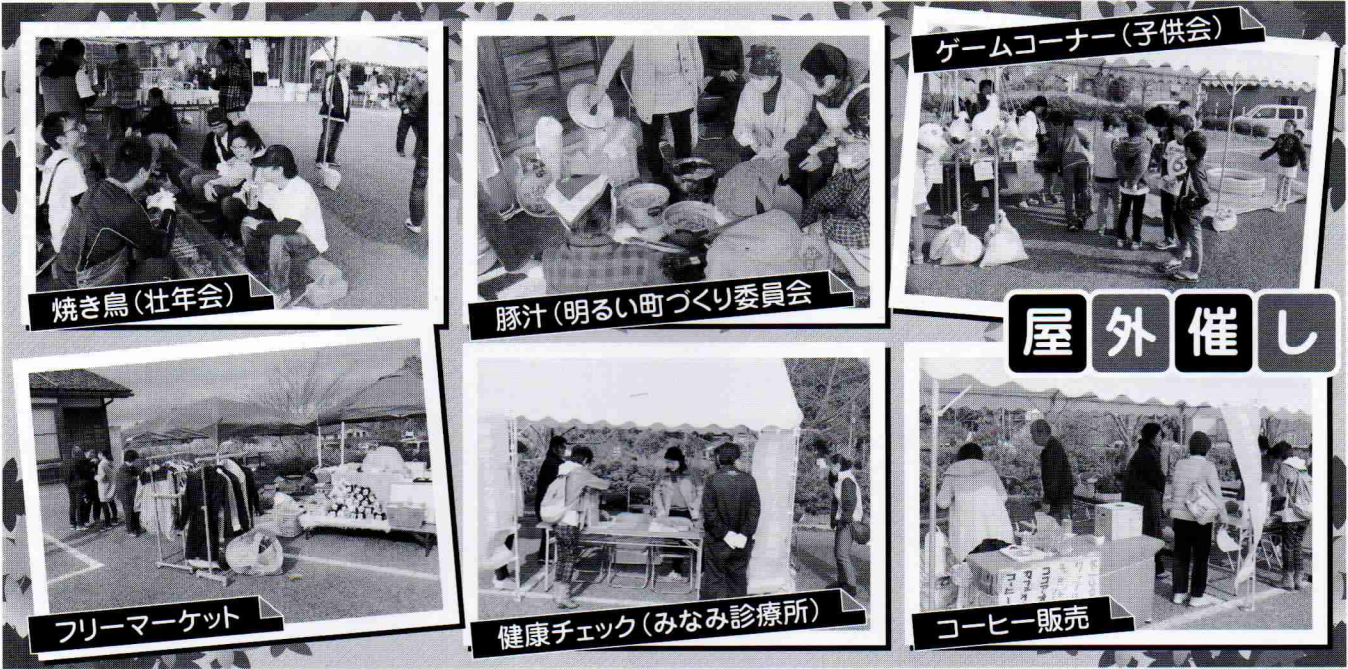
太極拳(麗姿クラブ)



抽選会

屋内催し





屋外催し

第47回 矢田野校下 駅伝継走大会

11月20日、第47回矢田野校下駅伝継走大会が開催されました。時折雨のぱらつく曇天の下、校下6町を5名の選手がタスキをつなぎ、ゴールを目指して力走しました。

結果、我が下栗津チームは、矢田野Aチームの猛追を振り切り、見事2連覇を達成し、1区、2区でも区間賞を取る快挙を成し遂げました。選手・役員の皆様、お疲れ様でした。

駅伝メンバー

- 1区 谷敷 英宜 (区間賞)
- 2区 西森 良介 (区間賞)
- 3区 新村 銀徳
- 4区 城宝 芳彦
- 5区 井家 成基

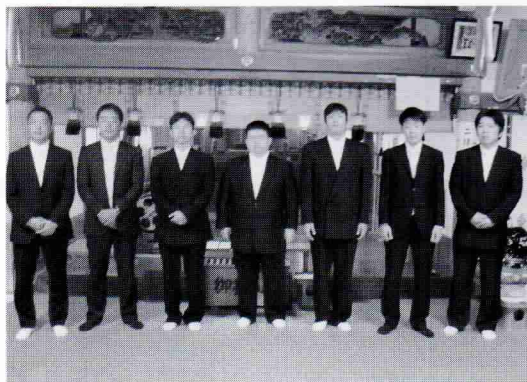


平成二十八年 初老

奉納 一、子供神輿提灯 一、金式拾萬円也

◆辰巳会の皆様 (出生順)

- 谷敷 英宜
- 松山 貴治
- 堀江 龍一
- 林 健一
- 松山 歩
- 南出 隆志
- 清水 辰也
- 田中 真一



一年を振り返って

神社運営委員会委員長 宮川 久夫

町内の皆様には、日頃より湯下八幡神社の維持管理活動に、多大なご支援・ご協力を賜りまして、心より篤くお礼申し上げます。

当神社の祭事につきましては、おかげ様で春祭り、秋祭りをはじめとして、例年通り無事に執り行うことができました。

昨年の想定外の大鳥居崩落を機に、神社の安全、安心を保つことが第一と思ひ、境内の奉納品の安全確認をしたところ、神社北側の石垣の欠損部分の一部崩落、神社北側の玉垣のぐらつき、灯籠の傾き、社務所ガス配管設備の不具合、常備消火器の使用期限切れ、社務所内の奉納銘板の設置不良が見つかり、それぞれに対応して参りました。境内樹木については、落下危険のある枯れ枝の除去、社殿、社務所の屋根瓦に危害を及ぼす枝の剪定、その他鎮守の森の景観を損なわない程度の剪定を行いました。この先、想定外の事態が起こるかも知れません。対応できる備えが必要かと考えます。「お宮さん」を守って三年、湯下八幡神社が町民の方々に支えられ、守られていることを強く実感させていただきました。町民の皆様、ご指導・ご協力誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。



平成28年度 校下公民館 行事成績

3月6日	校下バレーボール大会	準優勝
6月5日	校下ペタンク大会	下栗津Bチーム 4位
10月2日	校下社会体育大会	総合5位
11月20日	校下駅伝大会	優勝



明るい町づくり&花の会



石川県花いっぱい運動



この程、石川県花いっぱいコンクールが開催され、下栗津町から明るい町づくり委員会と花の会が合同で応募し、見事優秀賞を勝ち取りました。花いっぱいコンクールとは、石川県民の手づくりによる花いっぱい運動が全県くまなく広がることを願い、石川県健民運動推進本部 石川花の会が毎年開催するもので、今回で52回目を迎えました。我が下栗津からは、一般の部(小規模花壇・10坪未満)に応募し、前述の通りの快挙を成し遂げました(11月13日付北陸中日新聞に掲載されました)。

安全安心のまちづくり

町内会長 坂本 和哉

町内会長に就任してはや一年。目まぐるしく過ぎてきた一年でした。「町内会だより」を作成するにあたって表題のようなスローガンを立てましたが、なかなか思うようにはなりませんでした。

この一年、大きく三つの課題がありました。まず新幹線工事の開始にあたって、町内の通過箇所についての様々な調整が必要でした。次に従来からの有線放送設備が、防災上の関係で無線化されることになり、その配置と工事についての調整が必要でした。そして十月から始まった「ごみ減量化政策」に伴う、「ゴミ袋の変更と出し方」についての対策に追われました。

各組長の方々、各種団体の皆様、そして町民の皆様にも多大なご苦労をおかけし、またご理解とご協力をいただいたことに深く感謝します。高齢化が進みます中、町民の一人として、これからも充実して暮らせる町づくりに尽力していきたいと考えています。



絆めぎとした一年

公民館長 西出 隆則

町民の皆様方には、この一年間、公民館行事にご参加ご協力頂き感謝申し上げます。天候にも恵まれ、予定した行事を滞りなく実施することが出来ました。

また、校下公民館行事では、二月の立志のつどいに、町内の二十二名の中学二年生が元氣良く参加しました。三月のバレーボール大会は、準優勝と健闘しました。六月のペタンク大会、十月の社会体育大会は晴天の下で盛り上がりました。文化祭は素晴らしい作品が揃い例年より多くの来場者をお楽しみいただき盛況でした。締めくくりは十一月の駅伝大会優勝で有終の美を飾ることが出来ました。

町内公民館行事では、活気にあふれた町民大運動会、小雨の中での秋祭り仮装輪踊りは、笑顔でパフォーマンスする姿に感心致しました。公民館祭りは、女性部、壮年会、輝寿会、親和会、明るい町づくり委員会と各種団体等の皆さんに大変お世話になりました。新企画もあり、ステージ発表は例年以上の盛り上がりを見せ、大いに賑わいました。子供から高齢者まで、様々な年齢層における人々の出会いやふれあいの場となつて、町民の絆がより深まる機会になりました。以上のような内容ある良き活動となったのも、公民館役員の頑張りがあったと感謝申し上げます。

私個人としては、市内他地区の公民館の取組、行政の考え方やいろいろ勉強する機会を頂きました。また、わがまち防犯隊のウインドブレーカーを着て街頭に立つことの大切さも認識しました。これも絆つくりの一つと思っています。最後に、町民の皆様には公民館活動へのより一層のご支援とご協力をお願いし、ご挨拶と致します。ありがとうございました。

一年を振り返って

公民館主事 小倉 勲

今年一年間公民館活動に、町民の皆様を始め町内会役員、組長、各種団体のスタッフの方々のもと、無事公民館行事を行いました事に篤く御礼を申し上げます。今年の公民館行事活動につきましては、秋祭りを除けば天候に恵まれ、多くの方々に参加いただきまして、スタッフ一同厚く感謝しております。

校下公民館行事においても、二月の立志式から始まり、三月の校下バレーボール大会では準優勝出来ました。六月の校下ペタンク、十月の社会体育大会の団体総合では入賞できませんでした。綱引きでは圧倒的な強さで一位を獲得しました。そして最後に十一月の駅伝大会では、見事二連覇を果たし、素晴らしい成績で締めることが出来ました。

町内公民館行事においても、六月の町民運動会、九月の秋祭り、十一月の公民館祭りと、盛大に執り行う事が出来ました。特に十一月の公民館祭りに、多くの方々から来られた事が、印象に残っております。

下栗津町は、他町に比べ多くの公民館行事がありますが、町民の皆様参加が、公民館活動運営の大きな力となるかと感じています。

行事内容につきましては、皆様からご意見、ご感想をいただき、反省点もありません。その経験を基に、来年度以降も微力ですが応援していきたいと思っております。最後になりましたが、町民の皆様、今年一年ありがとうございました。